学校番号	112

令和８年度　理科

教科	理科	科目	化学（人文コース）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　化学　（啓林館）						
副教材等	セミナー化学基礎＋化学　（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書すべてを学習するのは時間的に困難なので、とくに「有機化合物」の分野をメインに扱います。
・基本的にプリント授業ですので、B５のフラットファイル（安価で薄く、パンチ穴が破れにくい）を準備してください。
・授業では、黒板を写すだけではなく、自分なりのメモを取りながら必要な情報を適宜取るようにしましょう。
・問題集専用のノート（B５）を準備してください。問題集から定期的に課題を出します。解答の後、自分で答え合わせもしてください。もし、分からないときは、解答を見てもかまいませんが、ただ覚えるのではなく、答えを導く仕組みを理解して確認するようにしましょう。
・プリントのファイルや課題ノートは定期的に提出してもらいます。
・２年次「化学基礎」の内容を引き継いで行います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
化学的な事物・現象に主体的にかかわり、科学的に探究しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	化学の基本的な概念や原理・法則を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する操作や記録などの技能を身につけている。	化学的な事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	化学的な事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	有機化合物	有機化合物の特徴と分類	a：有機化合物のおもな特徴や分類の仕方を理解している。 有機化合物の構造と、性質や反応を関連付けて理解している。 有機化合物の異性体の関係を理解し、知識を身につけている。 b：有機化合物の構造を決定するための過程を原理と関連付けて説明できる。 構造式からその性質や反応性を考察、判断できる。 c：有機化合物に主体的にかかわり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	課題 プリント
		脂肪族炭化水素	a：おもな炭化水素の特徴や分類の仕方を理解している。 炭化水素の構造と、性質や反応を関連付けて理解している。 炭化水素の異性体の関係を理解し、知識を身につけている。 b：有機化合物の性質や反応性が、その構造や官能基に特徴づけられることを見出し、異性体を論理的に考察できる。 構造式からその性質や反応性を考察、判断できる。 c：有機化合物に主体的にかかわり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	課題 プリント

2学期		酸素を含む脂肪族化合物	a: 酸素を含む脂肪族化合物のおもな特徴や分類の仕方を理解している。 それらの構造と、性質や反応を関連付けて理解している。 また、それらの異性体の関係を理解し、知識を身につけている。 b: 有機化合物の性質や反応性が、その構造や官能基に特徴づけられることを見出し、異性体を論理的に考察できる。 構造式からその性質や反応性を考察、判断できる。 c: 有機化合物に主体的にかかわり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	課題 プリント
		芳香族化合物	a: 芳香族化合物のおもな特徴や分類の仕方を理解している。 芳香族化合物の構造と、性質や反応を関連付けて理解している。 芳香族化合物の異性体の関係を理解し、知識を身につけている。 b: 有機化合物の性質や反応性が、その構造や官能基に特徴づけられることを見出し、異性体を論理的に考察できる。 構造式からその性質や反応性を考察、判断できる。 c: 有機化合物に主体的にかかわり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	課題 プリント

3学期	高分子化合物	高分子化合物	a: 高分子化合物とこれまで学習してきた低分子量の化合物との違いや、高分子化合物の特徴を理解している。 単糖・二糖・多糖の構造と、性質や反応を関連付けて理解している。 アミノ酸、たんぱく質の構造と、性質や反応を関連付けて理解している。 b: 単糖・二糖と多糖、アミノ酸とたんぱく質の性質を、観察・実験を通して考察している。 酵素の働きについて、科学的に考察している。 高分子化合物の構造をもとに性質を考察し、用途に適するものを選択することができる。 c: 高分子化合物に主体的にかかわり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	課題 プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度